

健康保険証の廃止に伴う高齢者施設への影響調査 集計結果

【調査期間】 2024年4月16日～5月15日

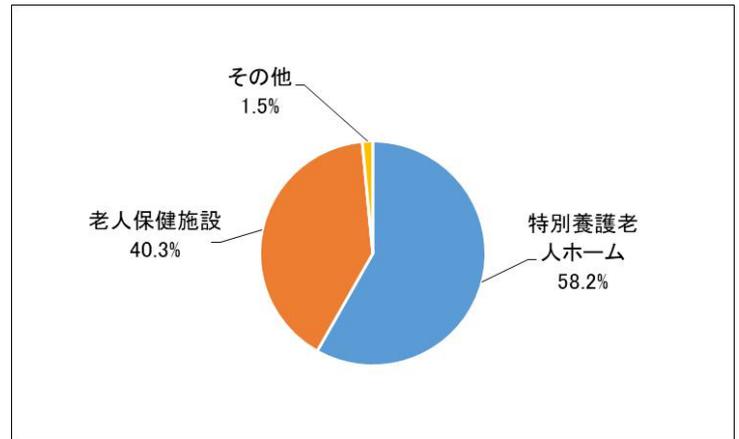
【調査対象】 岩手県内の特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、介護医療院
178施設（岩手県ホームページでFAX番号公表施設のみ）

【調査方法】 FAXによる調査票送付および返信

【回答数】 67施設 回答率37.6%

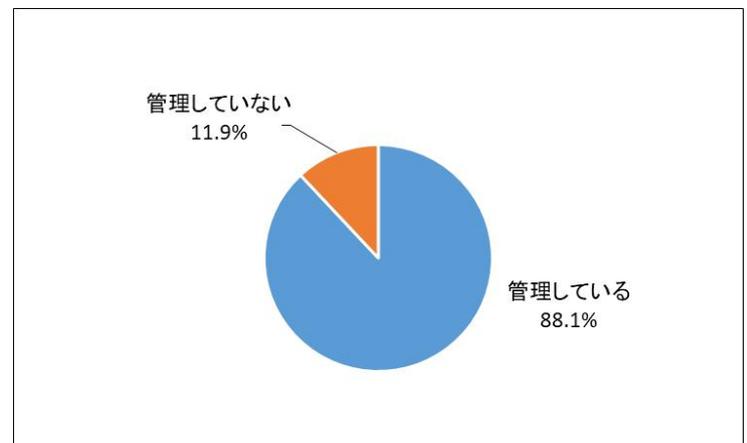
○施設形態

特別養護老人ホーム	39	58.2%
老人保健施設	27	40.3%
介護医療院	0	0.0%
その他	1	1.5%
計	67	100.0%



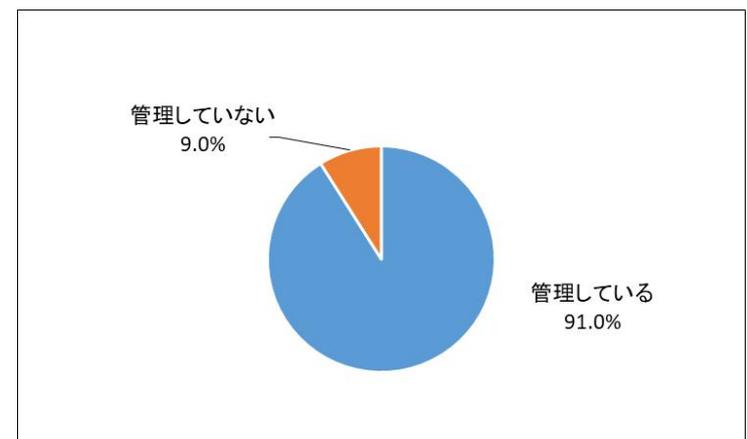
問1 利用者・入所者の健康保険証を貴施設で管理していますか。

管理している	59	88.1%
管理していない	8	11.9%
計	67	100.0%



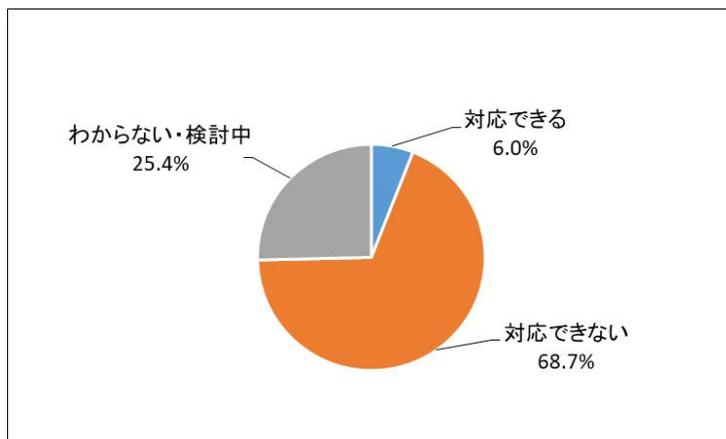
問2 利用者・入所者の介護保険の被保険者証を貴施設で管理していますか。

管理している	61	91.0%
管理していない	6	9.0%
計	67	100.0%



問3 利用者・入所者のマイナンバーカードの申請（代理）について貴施設で対応できますか。

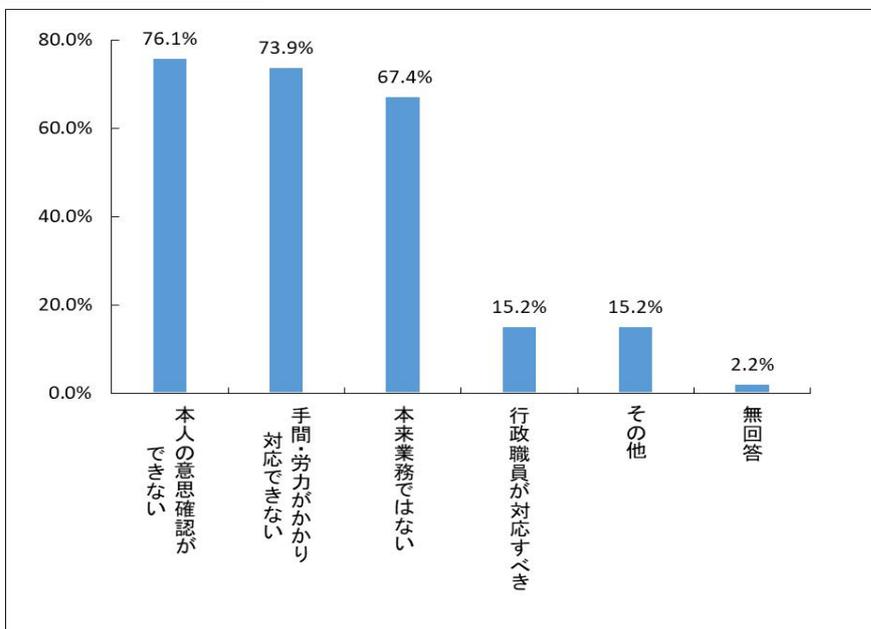
対応できる	4	6.0%
対応できない	46	68.7%
わからない・検討中	17	25.4%
計	67	100.0%



問4 問3で「対応できない」とお答えした方にお聞きします。理由をお聞かせ下さい。

(複数回答可)

本人の意思確認ができない	35	76.1%
手間・労力がかかり対応できない	34	73.9%
本来業務ではない	31	67.4%
行政職員が対応すべき	7	15.2%
その他	7	15.2%
無回答	1	2.2%
計	115	

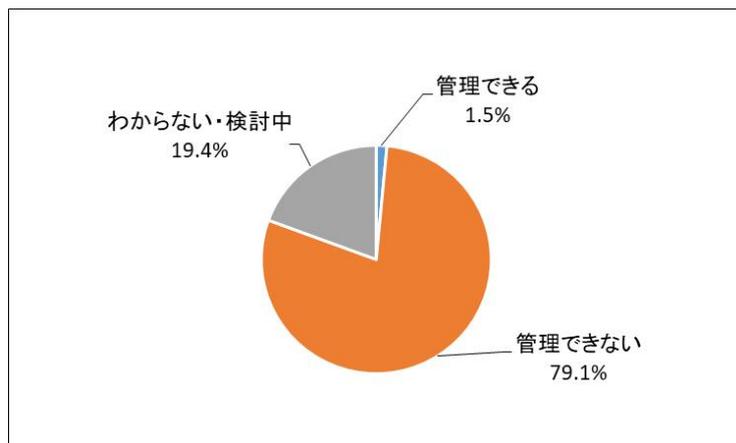


※その他

- ・家族にしてもらう事を原則としている。
- ・数名、家族対応で申請されている方もいますが、写真が不鮮明である等の理由で戻される方もおり、業務負担から施設での対応は難しいです。
- ・個人写真の撮影の手間など作成の施設負担が大きい。行政支援が得られないものか。
- ・個人情報となるため、家族にて申請してもらっている。
- ・そもそも家族以外の者が代理申請を行えるのか？
- ・家族対応が必要。
- ・家族にまかせている。

問5 利用者・入所者のマイナンバーカードの管理（暗証番号含む）を貴施設で管理できますか。

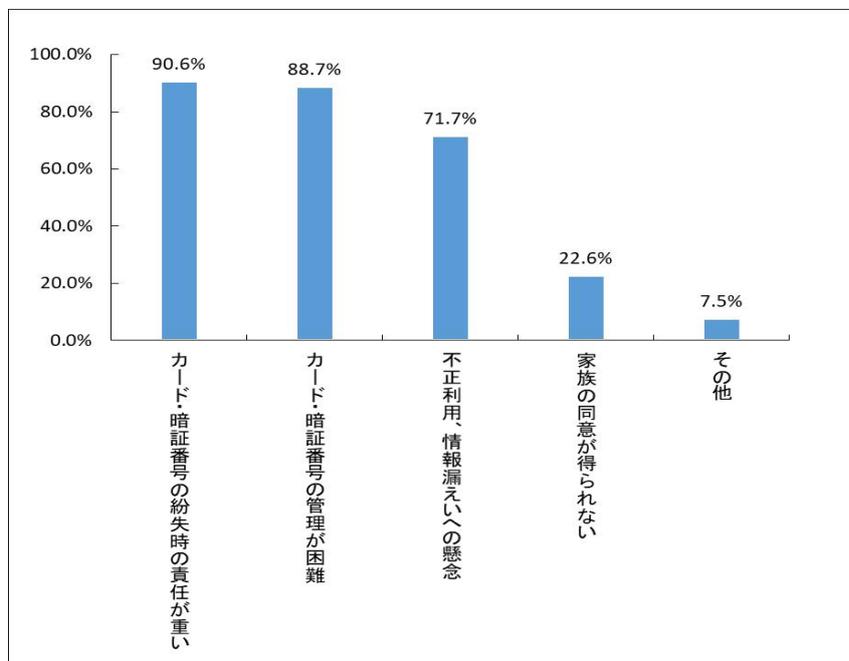
管理できる	1	1.5%
管理できない	53	79.1%
わからない・検討中	13	19.4%
計	67	100.0%



問6 問5で「管理できない」とお答えした方にお聞きします。理由をお聞かせ下さい。

(複数回答可)

カード・暗証番号の紛失時の責任が重い	48	90.6%
カード・暗証番号の管理が困難	47	88.7%
不正利用、情報漏えいへの懸念	38	71.7%
家族の同意が得られない	12	22.6%
その他	4	7.5%
計	149	

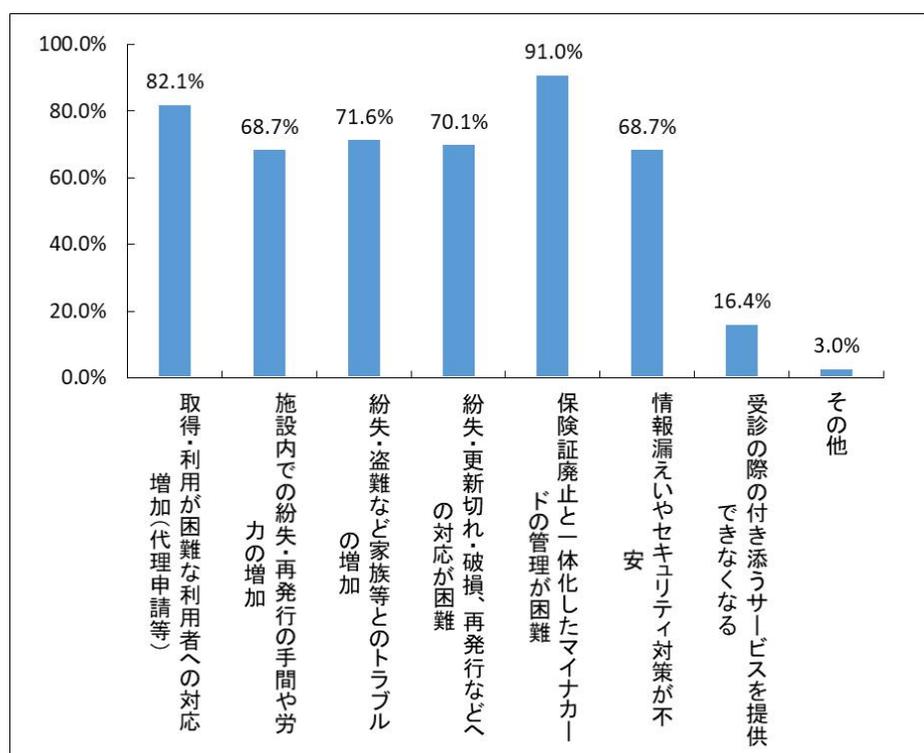


※その他

- ・家族がいらっしゃらないケースもある。
- ・管理方法の徹底が図られるか不安。
- ・保険証のみに使用するよう、暗証番号は家族管理としたいと考えています。

問7 健康保険証廃止による施設への影響・危惧を教えてください。(複数回答可)

マイナンバーカードの取得・利用が困難な利用者への対応増加(代理申請等)	55	82.1%
施設内でのカードの紛失・再発行の手間や労力の増加	46	68.7%
マイナンバーカードの紛失・盗難など家族等とのトラブルの増加	48	71.6%
マイナンバーカードの紛失・更新切れ・破損・再発行などへの対応が困難となる	47	70.1%
保険証廃止と一体化したマイナンバーカード(暗証番号含む)の管理が困難となる	61	91.0%
情報漏えいやセキュリティ対策が不安	46	68.7%
医療機関に受診の際の付き添いサービスを提供できなくなる	11	16.4%
その他	2	3.0%
計	316	

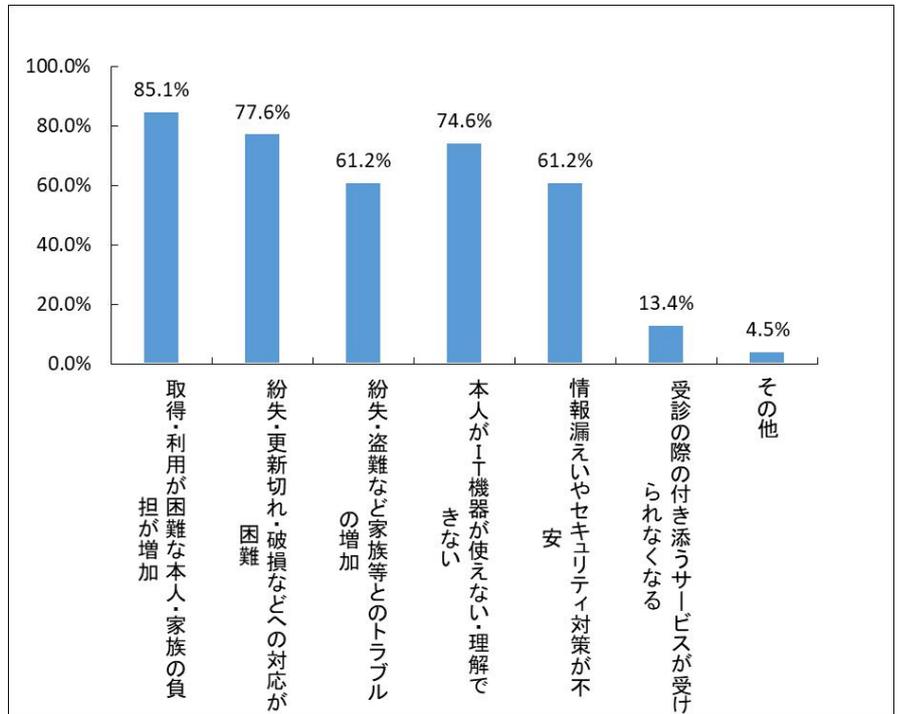


※その他

- ・ 回診後の支払い、毎月一人一人カードを読み込む時間がかかる。顔認証もできない。
- ・ 受付ける医療機関の対応に不安。(受付機の未設置など)

問8 健康保険証廃止による利用者・家族への影響を教えてください。(複数回答可)

マイナンバーカードの取得・利用が困難な本人・家族の負担が増加する	57	85.1%
マイナンバーカードの紛失・更新切れ・破損などへの対応が困難	52	77.6%
マイナンバーカードの紛失・盗難など施設等とのトラブルの増加	41	61.2%
本人が手続きに必要なIT機器が使えない・理解できない	50	74.6%
情報漏えいやセキュリティ対策が不安	41	61.2%
医療機関に受診の際の付き添いサービスが受けられなくなる	9	13.4%
その他	3	4.5%
計	253	

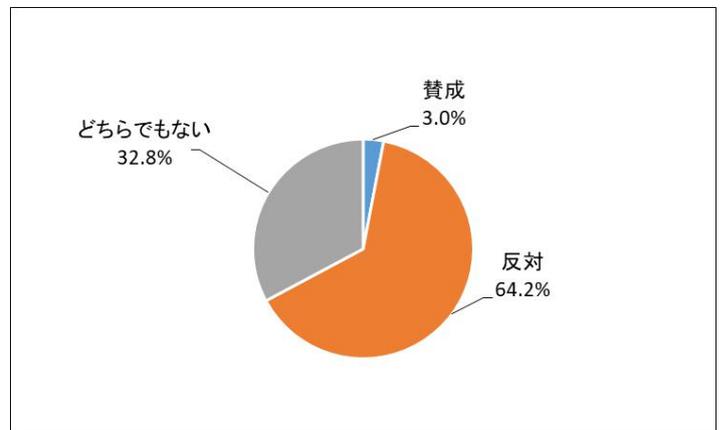


※その他

- ・マイナンバーの不備により受診自体が不可となった場合、被害を被るのが利用者になってしまう。

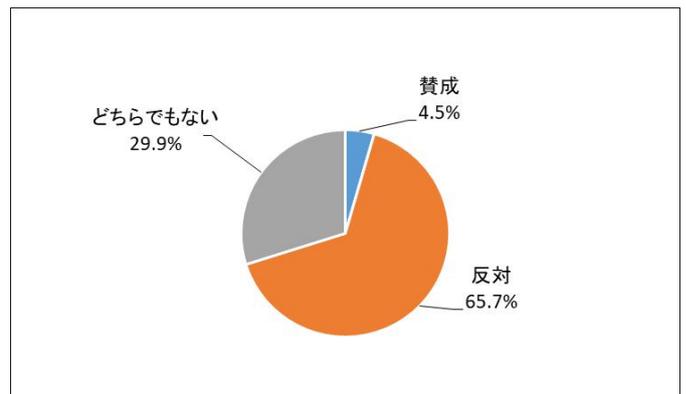
問9 政府は2024年12月2日に現行の健康保険証を廃止し、マイナ保険証に一本化する方針です。健康保険証の廃止についてどのようにお考えですか。

賛成	2	3.0%
反対	43	64.2%
どちらでもない	22	32.8%
計	67	100.0%



問10 政府は2025年以降に介護保険の被保険者証も廃止を検討する方針を示しています。介護保険被保険者証の廃止についてどのようにお考えですか。

賛成	3	4.5%
反対	44	65.7%
どちらでもない	20	29.9%
計	67	100.0%



問 1 1 健康保険証廃止やマイナンバーカードの利用拡大に対する意見・要望等

1. 現在において、介護保険証の更新・区分変更・代理申請等、業務負担が大きい。また、介護負担限度額申請、住所変更手続きなど、必要に応じて代行している。マイナンバーカードになると、さらなる業務負担が増えると思われる。認知症Ⅲb以上の方も多く、意思疎通困難な方が入居していますので、家族の同意が必要になり、調整に時間がかかる。以上のような事が考えられるため、健康保険証廃止は反対です。
2. 健康保険証を廃止してマイナ保険証一本化には非常に困難を招く。特に、紛失・盗難した場合の対応が心配である。
3. マイナンバーカードの重要性が増して、施設側の管理が難しい。特に暗証番号の管理が難しい。
4. マイナンバーカード自体の盗難・紛失・破損、顔認証・暗証番号の不具合、別情報の誤登録等で利用できない場合、一旦全額自己負担となるとの情報であり、再発行には1～2ヶ月程度かかる等運用面が心配。家族自身高齢者の方が多くこれらの対応がスムーズに行かない可能性が大きく、その場合施設にかかる負担も大きいと予測される。
5. 当施設は、要介護3以上の方が入所しており、寝たきり、認知症により、意思表示ができない方がほとんどのため、マイナンバーカード取得に関しては、現行通りを強く希望します。顔認証も出来ません。
6. いままで通り、紙の保険証の存続を希望します。
7. 問10にもあるように、更新の必要な証は、更新手続きの漏れも出てくる。マイナンバーカードそのものも更新が必要となる。もれなく手続きが出来るとは思えない。ヒューマンエラーはあって当たり前。マイナンバーカードが使用できない事で、支払いが後日になったり、役所へ出向く事になる事も考えられる。不安しかない。マイナンバーカードは利用できる年代の方々が無効に使用出来ればよいと思う、「廃止」は不便でしかないと思っています。(現時点では)
8. マイナンバーと保険証関係は、別扱いにして欲しい。施設入所される方の日常に関することでお世話(お手伝い)させていただいているが、マイナンバーカードを預かる事で全ての管理(資産等)を施設で行う事は重責であり、負担が大きすぎる。
9. 管理方法。個人情報漏えいへの懸念。
10. 特養でマイナンバーカードを保管することに不安を持っている。家族の保管となると医療への迅速な対応が困難になると思われる。
11. 医療機関に受診の際に複数の職員が入居者のマイナンバーカードを所持するため、情報漏えいの恐れがある。カード取得、更新、暗証番号等の管理が困難である。
12. マイナンバーカードを活用して便利になるのは良いことだが、全ての国民がそれを使いこなせるわけではないのに、使いこなせない高齢者等を置き去りにするような制度を拡大するのはいかがなものか。独居高齢者や意思疎通のできない状態の方もいることを忘れないでいただきたい。
13. 現在の健康保険証、介護保険被保険者証と同じように扱える(コピー等できる状態)ならば廃止も検討できるが、それが難しいならば反対。施設でマイナンバーカードを管理するのは、難しいと考える。その場合(健康保険証と一体型となり、施設で管理しない場合)、体調不良で病院受診の際、必ずご家族に来院いただく必要がある。ご家族の都合で来院されない場合や、遠方にお住まいの場合は困る。
14. 保管や使用、トラブル時の対応などのマニュアル、相談窓口を設けるなどの徹底したサポート、手間や労力に対しての報酬などを整備した上であれば施設での対応を考えるかもしれません。
15. 事務手続き負担、管理する上でのリスクがあるため現行の保険証利用継続を望んでいます。

16. 病院受診の際に、トラブルなく受診できるように、しっかりと連携して運用して欲しいです。
17. 施設管理になった場合、「情報漏えいやセキュリティはどうなるのか」と不安の声が家族からあります。トラブルなども聞かれますので、そのような問題を解決してから移行して欲しいと思います。
18. 保険証は廃止ではなく、マイナ保険証と併用できる方が良い。
19. 長期的に見てマイナンバーカードの一本化は、効率化に繋がると思うので良いと考えます。問題は制度の移行期において、利用者様やそのご家族、施設側に対する行政の配慮が必要だと言う事です。マイナ保険証の施設における取扱いのはっきりした基準を改めて示して欲しいです、
20. 入院時に持ち出すため紛失の懸念。写真を撮るのが困難である。
21. 施設での管理が大変になり、トラブルのもとになる事が予想されるので、現状の紙ベースの保険証も残してもらわないと困ります。
22. マイナンバーカードに一本化することに対しては不安しかありません。
23. なぜわざわざ面倒な方向になって行くのか？トラブルが増す。仕事が繁雑化し人がどんどん少なくなっているのだから、効率的に簡素化して欲しい。施設ならず高齢化の世の中、大変だ面倒だと言っている人が多い。とにかく面倒です。
24. 申請や更新が困難な方が多いと思います。
25. 更新などの時期は手間が無くなるのは良いと思うが、色々な不安要素が多すぎる。施設での管理が大変だと感じている。
26. システムエラーやマイナ偽造など、色々な問題が起こっている制度を、安心して利用することは出来ない。自己管理が出来るならまだしも、他人様の権利を預かる側としては、安易に利用することは控えたい。100%政府が安全を保障できる体制になったらいいのですが。可能でしょうか。そもそも、多くの情報を保有するマイナンバーカードを有効利用して行うという業務は入居介護施設では考えられない。施設入居者の通院支援や服薬管理は、嘱託医と看護職員が中心となって行っているが、通院や処方等が主なため、現行の健康保険証のみで業務が可能。むしろ紛失や万が一の事態を考えると、取り扱いたくないというのが本音である。マイナンバーカードの申請については、行政が施設を訪問し手続きを支援してくれる事になっているが、新型コロナ感染による面会の一部制限もあり、管理及び使用等について入居者契約代理人と話し合い等を行っていない状況のため、健康保険証廃止には反対。1枚しかないのであれば、健康管理のため施設で保有するか、資産等の管理のため家族保有とするか等話し合わなければならず、利点が見当たらない。

この文書に関する問い合わせ先

岩手県保険医協会 (☎019-651-7341)
岩手県社会保障推進協議会 (☎019-654-1669)